



濡れぬ
先こそ
艶をも

SoumaKanzaki×KeitoHasumi
nurenu sakikoso tuyawomo

R18



20180917 / 50mm / Miwa



20180917 / 50mm / Miwa

濡れぬ
先こそ
艶をも

SoumaKanzaki × Keitollaxmi
nurena sakikoso tsubomomo

R18

それでも



俺を――

寺院という
この土地柄で
あろうか



これはこの場所に
関わった人間の気配か





その者の持つ

「気」の強さが
残寸畢念か



それとも



我の知らない
蓮巳殿の記憶か















...ふー
わからぬ...

臆向を凝らして
みたのだが
気に入ったか

それでも
蓮巨殿を
抱きたかった

あー

ふー



普段からは
想像もてきない
この、姿が

はー



この方の心と体の
均衡を保って
おられるように思う

体を重ねるのは
幾度目か

思考を奪われる
ばかりで

慣れぬ
行爲であるが

蓮巳殿が
望まれるなら...

ん、ん、ん
かん、ん、ん

蓮巳殿、それは
呼び鈴ではござらん

もっと、

強くしていい

...ん、ん、ん

また...

いい

いい





口惜しい

他の男は
貴方をそのように
扱われたか？















見くびられるな！

そのような
瑣末事で曇る刀と
お思いかっ



蓮巳殿は
大切なものが
沢山あるのだ

その分、
沢山の重荷を
抱えておられる





こうして
寄り添いながら

お傍に待れば

共に歌えれば

心が通じれば

貴殿の大事にするものを
一緒に抱えさせては
くださるんか

欲は再現なく
現われては
この身を焼く

神崎...



まだまだ、若輩では
あるが...

いい。
いいんだ

——ありがとう

輝ける時も

ありがとう

神崎

もし、
闇に吞まれ
朽ちる時も

共にあれると
いうのなら

しかし...



だが
そのなんと
甘美な事か



「55」で表更さんに依頼してた出力の調整が最高にえっちだなと思ってー。
いびつながら重なって行って楽しいなという2人でした。

2018.09.17 50mm / 廣松
Twitter : @munumunuuu
mail : kuronekotai@gmail.com
印刷 : 金沢印刷